

清流

西粟倉中学校だより
令和6年7月18日(木) 発行



校長雑感

～次のステップに進む夏休みに～

今月の生徒会目標

右側通行

新たな気持ちでスタートした4月からあっという間に1学期を終了する時期を迎え、時の流れの早さを感じています。学校生活の中で見せる生徒たちの表情は、実にさまざまです。友達との話に弾む楽しげな笑顔、テストや朝読書に向き合う真剣な眼差し、部活動で見せる清々しさ、その一方で、思い通りにならない不機嫌な顔、気がかりで仕方なさそうな不安な面持ち、抑えきれない腹立たしさ等々、いろいろな場面でいろいろな表情が見られました。それぞれの表情から感情を察することはできても、本当の心の中は誰にもわかりません。でも、「何かをやり遂げた」、「何かを楽しんでいる」、「何かにぶつかった」、「何かに苦しんでいる」、そういった「何か」は、貴重な経験であり、その経験から感じ取り、気づき、考え、次の一步を踏み出すことの大切さをきっと学んでいるのだと思います。そして、この思春期におけるさまざまな経験が自分を成長させる原料、そして、将来に向けての栄養になっていくことと感じています。

さて、いよいよ7月20日(土)から長い夏休みに入ります。早々に県総体等もありますが、仲間とともに練習し、励まし合い、時にはぶつかり合い、それでも頑張ってきた成果を悔いなく存分に発揮して欲しいと願います。そして、「全力を出し切った」、「プレッシャーに打ち勝った」、「新たな目標を見つけた」等の「何か」を感じ取れる機会となることを願っています。

この夏休みは、気持ちを切り替え、次のステップに進む時期でもあります。3年生は部活動引退後、次の目標である進路実現に向けて気持ちや生活を切り替える大切な時期です。これまでの学習内容を復習する、強みを伸ばす、弱点を克服する等、今の自分をさらにステップアップしていける行動を起こしてください。1・2年生は部活動の中心となります。新チームの基礎はこの時期に作り上げなければなりません。少人数での練習となる部もあり大変だと思いますが、個人・チームの目標をしっかりと立て、自分たちに与えられた環境の中でできる工夫を大切にして練習に取り組んでください。

勉強にしても部活動にしても、初めから上手くいくことばかりではなく、試練や壁にぶつかることがあります。「中途半端にやれば“愚痴”が出る。一生懸命やれば“知恵”が出る。」という言葉があるように、何とかしようと思えば知恵を出し、工夫を重ねるしかありません。苦しいかもしれませんがそれを乗り越えたらきっと違う世界が見えるはずです。「何か」を感じ取り、次につなげる夏休みにしてください。時間は有限、可能性は無限です。

梅雨が明けると危険な暑さ、猛暑の日が多くなります。熱中症対策(規則正しい生活、細やかな水分補給、適度な休憩など)をしっかりと行い、体調管理には気をつけてください。また、事故や事件にはくれぐれも気をつけ、充実した夏休みを過ごしてください。休み明けには、ひとまわり成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

結びになりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にさまざまな形でご協力とご支援をいただいておりますこと、誠にありがとうございます。長い夏休みに入りますが、これまでと同様に家庭・地域・学校がしっかりと子どもたちに目を向け、子どもたちの成長を支えていきたいと思っております。今後ともお力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

美作地区総体 6月28,29日

3年生にとって最後の公式戦。卓球部は善戦しましたが惜敗、バレーボール部は3位となり県大会出場を決めました。



浴衣着付け教室 7月3日

地域のボランティアの方に指導していただきながら、日本の文化を学びました。

(2年生 家庭科)



書道教室 7月8～11日

西元先生の指導で、全学年が書道に取り組みました。(各クラス3回ずつ)



運動会色別会議 7月9日

3年生がリーダーになって、今後の準備や練習などに取り組みます。



バレーボール部

県大会 7月23日(火)～
玉島の森体育館

陸上競技部

県大会 7月21日(日), 22日(月)
シティライトスタジアム

美作地区総体 7月30日(火)
津山陸上競技場

